

高校3年生が回答！「受験中の我慢」に関するアンケート

受験が終わるまで我慢していたこと TOP5 は、「友達と●●」or「一人の時間」

進学先入学までの期間に楽しむ用の平均予算は「4万6,901円」、お小遣い約9カ月分！

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：北村 吉弘）が提供する進路情報メディア『スタディサプリ進路』は、スタディサプリ編集部的高校生エディター&公式 LINE 登録者を対象に“受験中の我慢”についてアンケートを実施致しました。また、こちらのアンケートの詳細は『スタディサプリ進路』内の「#高校生なう」でお知らせしています。

URL: <https://shingakunet.com/journal/fromsapuri/20240115000017/?vos=scrmot00062>

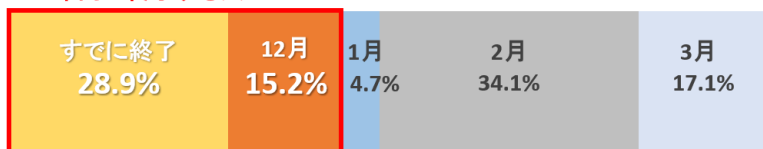
■年内入試の流れが高まる中、現在の高校3年生は、12月末までに4割以上が受験終わり！

受験が終わるまで我慢していたこと TOP5 は、友達と遊びながらも一人の時間も大切にしたい様子

共通テストの出願数減少なども話題になったり、「年内入試」の人气が高まる中で、現役高校3年生約600人に受験の終了時期を聞くと、年内と回答した人が44.1%となりました。早く受験を終了することで、1月～3月は自由時間…！そこで、受験が終わるまで我慢していたことを聞くと、TOP5は、友達と遊んだり旅行をすること、また、趣味だったり寝たりと一人でリラックスすることも人気という結果に。「ゲームなど熱中して時間を忘れて時間を無駄にするようなことは、受験が終わった後にやりたいことをリストにまとめてモチベーションにつなげていました」（女子/埼玉県）、「InstagramやYouTubeなど没頭してしまうと時間を取られるので、アプリ自体消しました」（女子/熊本県）など、自己抑制の様子がうかがえました。

Q. (11月時点) 受験はいつ終わる予定？

年内に終了する人44.1%



(単一回答/n=598)

順位	受験が終わるまで我慢していたことTOP5	割合
1	友達と遊ぶ	61.4%
2	趣味に没頭 (ゲーム・マンガ・ドラマ・映画etc)	54.9%
3	アルバイト	36.1%
4	友達との旅行	35.9%
5	気が済むまで寝たりゆっくり	34.4%

(複数回答/我慢していたことがあると回答したn=526)

■進学先入学までにやりたい・やろうとしていること用の平均予算は「4万6,901円」

1カ月のお小遣い平均額「4,950円」の約9カ月分！テーマパークや推し活、映えカフェなどで消費！

4月の進学先への入学まで、受験が終わるまで我慢していたことリストを楽しむ期間になるはず。そこで、進学先入学までにやりたい・やろうとしていること用の予算を聞くと、平均金額は「46,901円」に。これは、6月の「高校生お小遣い実態調査2023」で発表した1カ月のお小遣い平均金額「4,950円」の約9カ月分です。テーマパークや推し活、友達とSNSで見た映えるスイーツのカフェなどに行きたい！という声が多く見られました。

進学先入学までに
やりたい・やろうとしていること用の予算

4万6,901円

(数値回答/入学までにやりたいことがあると回答したn=556)

■編集長コメント

勉強のために何かを我慢している受験生は約9割！友達との関わりも制限しながら過ごしている様子
個人に閉じないセルフモチベーションを通じて、みんなで団結しながら受験を乗り越える



『スタディサプリ進路ブック』
編集長
仲井 美夏
(なかい みか)

進学先入学までにやりたいことがたくさんある高校3年生。背景には「受験期間中の我慢」が大きく影響しています。実際、受験が終わるまでは…と何かを「我慢している」と約9割が回答。その中身は、SNS断ち・趣味に没頭etc…、そして男女ともに圧倒的一位は「友達と遊ぶこと」。「昼休みとか友達と話すのを我慢して自習時間をもっと増やす」（男子/埼玉県）、「友達の勉強時間を奪わないように友達と遊ぶのを我慢」（女子/千葉県）と、日々友達との関わりも制限しているようでした。

入試形式が多様化し、年内入試で受験を終える子も多い昨今、空気を読み合って学校内での隙間時間にも互いに気を遣っている様子。そして印象的だったのは、自分だけに閉じずに友情を起点にしたセルフモチベーションの高さ。「友達と韓国旅行したかったけど相手の受験が終わってからご褒美として春に行こうと話した」（女子/福岡県）、「友達とテーマパークに行くこと。勉強第一だから絶対合格してみんなで行こうって団結」（男子/長野県）と、ただ我慢するだけではなく先の約束をバネに互いを支え合い、受験期間中ならではの方法で友情もさらに育まれているようです。

【アンケート概要】

- 調査時期：2023年11月22日(水)～2023年11月24日(金)
- 調査方法：インターネットリサーチ
- 調査実施機関：株式会社リクルート
- 調査対象：全国高校3年生男女（『スタディサプリ進路』の高校生エディター/公式LINE登録者）
- 有効回答数：598件（男子157件、女子425件、性別を選択しなかった人16件）

■『スタディサプリ進路』について

『スタディサプリ進路』は、1970年に創刊した『リクルート進学ブック』に始まり、2020年に50周年を迎えた、リクルートグループにおいて就職支援に次いで歴史の長い事業です。“「学びたい」「学んでよかった」がもっと増えていく世界の実現”をコンセプトに、変化が激しい社会の中で生徒が生き抜くために、「なりたい自分」と「自己実現できる学校」を発見し、「自分に合った進路選択の実現」を可能にするためのサービスを提供しています。高校3年間を通して、「自己理解」「職業観育成」「学びの内容理解」「学校研究」に対応するさまざまな教材ラインアップを無料で提供しています。

（詳細：<https://shingakunet.com/rnet/column/rikunabi/index.html?vos=conttwnowother00010>）

■“スタサプ編集部”について

全国3,000人以上の現役高校生からなる「スタサプ高校生エディター」と共に、高校ライフにフィットするコンテンツを作る編集部。進路や受験勉強のノウハウはもちろん、夜食レシピやメンタルを支える名言などの多様なコンテンツを、Webサイト『#高校生なう』、年8回発行の情報誌『スタサプ進学マガジン』、アプリ『スタディサプリ for SCHOOL』、会員向けメールマガジン、各種SNSで配信中。

なお、今回のアンケート結果をさらに詳しく分析した記事は『#高校生なう』の下記URLにて公開中。

<URL：<https://shingakunet.com/journal/fromsapuri/20240115000017/?vos=scrmot00062>>

リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人ひとりのライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、マッチング&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、60を超える国・地域で事業を展開しています。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人ひとりが輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここにはない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.com/ja/> リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>